学校名:	PS8 DOTIK (MANUFAHI, ALAS)
校長:	MR. ALBINO FERNANDES
地域教育官:	MR. DOMINGOS SIVIO
サ仆調査日:	2003年3月25日(火)

全校生徒数:	115 人	学年: 1-6 学年(初等のみ)			
使用教室数:	3 教室				
クラス数:	6 クラス	規定コマ数	をこなせて:	いない	
シフト制:	2 部制、午前(8:00-10:00) 午後(10:00-14:00)				
分校の有無:	なし	中等学校	への進学率:	95 %	

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	1	1	1	1	1	1	6
使用教室数	1	1	1	1	1	1	6
担当教員数		1	(1)		1	(1)	3



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

* 但1	.谁級:	留年.	・退学率	につし	いては	2001	-2002	年度デー	-5

E : 133— RESKOTO TO THE TE : 12														
	1 年		2	年	3	年	4	年	5	年	6 号	年	全	校
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003 年度	17	14	10	9	9	6	13	10	8	5	7	7	64	51
2001-2002 年度	10	9	8	6	16	11	8	6	9	6	3	4	54	42
進級率 (%)	50	56	75	67	81	82	100	83	89	100	100	100	80	79
留年率 (%)	50	44	25	33	19	18	0	17	11	0	0	0	20	21
退学率 (%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【資格別·男女別教員数】

	女性	男性	計
有資格	0	3	3
無資格	0	0	0
計	0	3	3

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	0	3	3
学校•PTA	0	0	0
計	0	3	3

【清掃状況】

実施者:	生徒·教員
実施方法:	毎日授業前に当番制、土曜
	は全体清掃、掃除用具は生
	徒・教員が持参したもの

【学校運営】

学費:	1人当り5セ가/月(但し、両親のいない生徒は免除)						
PTA:	あり 主な役職: 委員長(1)、副委員長(2)、書記(1)、財務(1)、スポーツ(1)、宗教(1)、芸術(1)、セキュリティ(1)						
組織主体:	18 人(親 15 人+教員 3 名)						
活動内容:	● 3ヶ月毎に親を呼んでミーティングを開く(必要に応じて上記メンバーのみが集まることもある)						
	学校施設あるいは家具の損壊・紛失等の問題に対処						

【他ドナー・NGO 等による援助履歴】

1017									
実施主体	実施内容	備考							
FSQP	ドアと窓の改修								
UNICEF	屋根の補修・トイレ建設(2002 年 10 月)	トイレはポンプ損壊、ソーラーシステムも破損により使用不可能							

【周辺地区・村について】

初等学校数:	8 校	初等学校生徒数:	1,305 人	初等学校教	收員数:	26 人	
中等学校数:	2 校	高等学校数:	なし(SAME 地区に 1 校)	近隣校:	3 校 (Makida,	, Besusu 他)	
備考:	初等学校8校のうち2校は全く修復されていない、中等学校不足・距離が遠い						
近隣の村:	Dotik, Weto (1	但し Fatuberlin 地域に	に属する)				
村の人口:	1,100 人	特徴:	特徴: 約 386 人が学校の敷地周辺に居住				
産業:	農業(米)、但し土地はあるが十分な機械等がないので、自足分のみ						
未就学児童:	いない(皆、通	学している)	一世帯当り平均の子どもの	数: 5人	、(但し 10 人の	家庭もある)	

【コミュニティによる学校施設利用】

_	1412-7 1-01-01								
	活動内容	参加者		実施主体	頻度				
ĺ	(1)ポルトガル語コース	教員·地域住民		ポルトガル・ミッション					
	(2)成人識字教育	地域住民		PTA 委員長(無償)	毎日 16:00-18:00				
I	地域住民の学校運営維持管	理へ	ミーティングを召集するなどし	して説明する必要、比較的簡易な	修繕については教員が対応、必要				
	の参加可能性:	7,	な物資がないがスキルはあ	5る					

【クラスター制度】

クラスター校である	はい 同クラスター内学校数: 5 地区内クラスター数: 2 (コア校間は約 17KM)
クラスター別学校リスト:	DOTIK (5 校、742 人) WEBEREK, CO OCAU, WEDAABEREK, BESUSU
(学校数+生徒数)	ALAS (3 校、563 人) MAKIDA(FERIKSANE?), AIRUHA
コア校の選定理由:	地理的にクラスターの中心に位置している、ALAS 校クラスターは山中に位置
活動進捗:	地域代表 2 名が UNICEF のトレーニングを受講済、今後地域内で順を追って実施する予定
	● 現在、組織はあるが積極的に活動しているとはいえない、何か問題があった時のみミーティングを召集
問題点:	重要性は理解しているが実際の活動は非常に難しい、教員不足により活動をしている余裕がない

学校名:	PS9 MAUBISSE VILA (AINARO, MAUBISSE)
校長:	MR. ZACARIAS MENDONGA
地域担当官:	MR. ALEXANDRE DE ARAUJO
サ仆調査日:	2003年3月26日(水)

全校生徒数:	766 人	学年:	1-6 学年(初等の	み)	
使用教室数:	9 教室(うち3	3 教室は近	くの教会を借りてい	る)	
クラス数:	9 クラス	規定コマ数	なをこなせて:	いる	
シ가制: 1 部制、午前のみ(8:00-12:45)					
1 66-34-14 >	<i>4. 34.</i> +	0001			

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	2	2	2	1	1	1	9
使用教室数	2	2	2	1	1	1	9

中等学校への進学率: 96%



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

* 但し進級・留年・退学率については 2001-2002 年度データ

: 133—1633666 C. 131												, ,		
	1	1年 2年 3年		4 年		5	年	6 :	年	全	校			
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子
2002-2003 年度	90	118	74	117	69	105	41	27	43	31	31	21	348	419
2001-2002 年度	76	94	82	107	40	54	33	23	38	23	39	12	308	313
2000-2001 年度	127	133	51	59	43	34	49	33	44	20	30	22	352	301
進級率 (%)	79	68	90	74	93	52	100	100	74	78	100	75	88	71
留年率 (%)	21	32	10	26	7	48	0	0	26	22	0	25	12	29
退学率 (%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【資格別·男女別教員数】

担当教員数

	女性	男性	計
有資格	8	2	10
無資格	0	0	0
計	8	2	10

【賃金支払元別教員数】

[
	女性	男性	計				
政府	8	2	10				
学校•PTA	0	0	0				
計	8	2	10				

【清掃状況】

実施者:	生徒(教員は指導)
実施方法:	毎日授業前、当番制、
	土曜は全体清掃、特に
	問題なし、スキルがある

【学校運営】

学費:	生徒	1人当り5セント/月、家庭の事情(親がいない、貧困)は考慮	回収率:	約 80%
PTA:	ある、	2003年2月設置(教育省から2003年1月にPTA設置に対するオーダ	゛ーがあった)	
メンバー・	役職:	委員長(1)、副委員長(1)、書記(1)、財務(2)、学校に子どもを通わせて	こいない地域	住民もメンバーになれる
活動内:	容:	①毎月ミーティングの実施(但し問題あるいは希望があればすぐに召集)		
		な修理、④親のいない子どもに対する援助(本の供与等)、⑤登校しな	い子どもや教	女員のフォローアッフ [°]

【他ドナー・NGO 等による援助履歴】

実施主体	実施内容	備考	
ポルトガル軍	修繕·修理	トル施設に対する取組はなし	
ESRP	教室の修理および家具の供与		
ECHO グループ	仮教室(教会から借りている土地)の横にあるトイレ建設(6-7プース)		

【周辺地域について】

群にある村の数	ζ:	9 village + 62 sub-villages	群の人口:	21,000 .	人
産業:	農業(コーヒー・プラ	ランテーション)	平均収入レベル:	約 50 t	2 外 / 月
未就学児童:	全体の約 10%	、親がいないので生計をたてなければならない	一世帯当り平均の子ど	もの数:	5人

初等学校数:	10 校	初等学校生徒数:		3,657 人	初等学校教員数:	64 人
中等学校数:	1 校	高等学校数:		0校(AINARO地区	区に1校あるのみ)	
近隣校:	3校(最近隣校でも徒	歩 40-60 分)	Horaid	quee (車 10-20 分),	Edi (車 40 分), Rita (車 1 時間	引)

【コミュニティによる学校施設利用】

(
活動内容	参加者		実施主体	頻度				
ポルトガル語コース	教員•地域住民		ポルトカ゛ル・ミッション	週に2回(金・土)				
地域住民による施設利用は? 施設の状況が悪く使用			不可、但し地域住民への開放(例	 使用)の重要性は認識している				
地域住民の学校運営維持管理	理への	学校施設の安全を	確保に対する協力					
参加可能性:		● 地域住民による参加は労働コストの支払がなければ難しい						
		スキルのある人はいるが、特に高度なスキルのある人はいない						

【クラスター制度について】

クラスター校である:	はい 同クラスター内学校数: 3 地区内クラスター数: 2:Maubisse Vila(3校)、Horaiquee(5校)							
コア校の選定理由:	地理的に中心に位置している、生徒数が多い							
活動進捗:	毎月ミーティング実施(学校・生徒・教員・資機材の状況について)							
問題点:	まだ UNICEF によるトレーニングを受けていない、県レベルにおけるトレーニングを受け、群における研修計画は							
	既にある、必要資金不足(教員への手当、食事、交通費等)							

PS10 Samoro (Manatuto)

学校名:	PS10 SAMORO (MANATUTO, SOIBADA)
校長:	MR. JOAO DA COSTA DE JECIS
地域担当官:	MR. ALBERTO DA COSTA
サ仆調査日:	2003年3月24日(月)

全校生徒数: 429 人 学年: 1-6 学年(初等のみ)
使用教室数: 4 教室
クラス数: 11 クラス 規定コマ数をこなせて: シ가制: 3 部制、1/2 学年(7:00-9:00)、2/3/5 学年(9:30-12:30)
4/6 学年(13:00-17:00)
中等学校への進学率: 80-90%

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	2	2	2	1	1	1	9
使用教室数	2	2	2	1	1	1	9
担当教員数	2	2	2	1	1	1	9



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

* 但し進級・留年・退学率については 2001-2002 年度データ

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															
	1	1 年		1年 2年 3		3	年	4	年	5	年	6	年	全	校
	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	
2002-2003 年度	45	60	65	57	43	26	14	22	21	19	31	26	215	214	
2001-2002 年度	83	79	46	29	37	35	15	16	31	29	23	17	235	205	
2000-2001 年度	94	75	42	62	54	46	36	45	56	36	40	54	332	318	
1999-2000 年度	81	81	30	36	30	24	29	22	20	40	40	31	230	234	
1998-1999 年度	81	89	55	28	29	43	19	15	29	33	18	25	231	233	
進級率 (%)	51	53	17	72	27	49	87	75	68	79	39	106	44	65	
留年率 (%)	14	19	41	83	43	66	33	19	23	28	35	35	29	39	
退学率 (%)	34	39	7	28	8	9	7	0	3	7	4	6	16	22	

【資格別・男女別教員数】

	女性	男性	計				
有資格	5	7	12				
無資格	0	0	0				
計	5	7	12				

【賃金支払元別教員数】

	女性	男性	計
政府	5	7	12
学校•PTA	0	0	0
計	5	7	12

【清掃状況】

実施者:	生徒
実施方法:	授業前、グループに分かれて教室とトルをそれぞ
	れ清掃

【学校運営】

学費:	徴収している、年間1人当り1ドル程度(経済事情による)	回収率:	-
PTA:	ある(但し Students' Parent Organization という別組織も存在)		
活動内容:	Students' Parent Organization が施設補修を実施		

【他ドナー・NGO 等による援助履歴】

実施主体	実施内容	備考
ECHO	トル施設建設	配水は問題なし、但し雨期は地盤が緩むので使用しない
ESRP	窓・机(家具)・ドアの補修	

【周辺地域について】

群にある村の数	t :	5 village, 10 sub-village	群の人口:	約 3,159 人(増加傾向)
産業:	90%が農業に従事		平均収入レベル:	
未就学児童:	20%が学校に来	たり来なかったりしている(親の手伝い)	一世帯当り平均の子ども	の数:

初等学校数:	3 校	中等学校数	:	1 校	高等学校数:	-
通学距離:	約 30 分	近隣校:	Manufahi	(Soibada、車で20)分)、Salau(FSQP対	象校、車で30分)

【コミュニティによる学校施設利用】

活動内容		参加者	頻度		
ポルトガル語	教員		週に一回(毎週月曜午後)		
地域住民による施設利用は?	?	している			
地域住民の学校運営維持管	理への	● 学校に何か問題があればすぐに一緒に解決する			
参加可能性: ◆ 学校清掃や簡易な補修作業が必要な時にはいつでも地域住民はサポード					

【クラスター制度について】

クラスター校である:	はい	同クラスター内学校数:	ı	地区内クラスター数:	-	
活動進捗:	活動を開始したばかり、UNICEFによる研修を待っている					
問題点:	(活動を実施するための)キャパシティがない					

PS11 Belulik Leten (Covalima)

学校名:	PS11 BELULIK LETEN (COVALIMA, FATUMEAN)
校長:	MR. DEOLINDA AMARAL
地域教育官:	MR. ANTONIO MONIZ MALI
サ仆調査日:	2003年4月2日(水)

全校生徒数:	264 J		学年:	1-6 学年	
使用教室数:	4 教室	2			
クラス数:	7 クラス		規定コマ数	をこなせて:	いる
シ가制:	1 部制	J (3-6 호	₹:8:00-1 3	3:00 /1-2 年 : 1	3:00-16:00)
本年度生徒増加率: -		-	中学村	交進学率:	18 人(100%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全校
クラス数	1	1	1	1	1	2	7
使用教室数	-	-	-	-	-	-	4
担当教員数	1	1	1	1	1	2	7



【学年別生徒数および進級・留年・退学率】

* 但し進級・留年・退学率については 2001-2002 年度データ

	1	年	2			3 年		年	5	年	6	年	全	校
	女子	男子												
2002-2003 年度	30	23	19	31	17	16	6	7	6	7	4	10	76	100
2001-2002 年度	34	45	41	35	20	37	15	15	6	6	5	15	121	153
進級率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
留年率 (%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退学率 (%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【資格別·男女別教員数】

【教員の住宅事情】

	女性	男性	計		女性	男性	計
有資格	2	5	7	政府	2	5	7
無資格	0	0	0	学校•PTA	0	0	0
計	2	5	7	計	2	5	7

目毛から通勤(平均 2.5km 以内)				
【清掃状況】				
実施者:	生徒			
実施方法: 当番制、授業前5分間				

【学校運営】

【他ドナー・NGO等による援助実施の有無】

学費:	生徒1人当り 2ドル/年	回収率:	約 80 %			
学費用途:	備品(紙・チョーク)の購入、ドアの修理					
PTA:	ある(2002 年 12 月設立)	組織主体:	保護者、教員、コミュニティ、村長			
主な役職:	委員長(1)、財務(1)、副委員長(1)、企画(1)の詞	十4名			
活動内容:	フェンスの修理を依頼。教師や生徒	だけでは解決	できない問題をサポート			

実施主体	実施内容
UNICEF	屋根
ドイツ軍(GAA)	備品供与
CARE	トル建設

【通学状況】

生徒の通学時間・キョリ:	平均:約20分/0.5km 最大:約50分/3km
近隣校(キョリ):	6km 先の他の村にあり。Belulik Kraik 小学校
キャッチメントエリアの有無:	なし

【周辺地域について】

<u> </u>										
群にある村の数	女:	4	対象校が属する村、人口:	1050 人						
地域の特徴:	ACCIONC 1 II.	多いが、マーケットが [、] の地域に比べてよい。	ないので Suai に行かなければならな。	:(1						
産業:		農業	平均収入レベル:	約 5 ドル/月						
一世帯当り平均	の子どもの数:	3-5 人 未就学児童(理由): 60 人(経済的理								

【地域住民との関わり】

ノンフォーマル教育の実施状況:	なし	その他の地	也域住民による施設利用:	なし	
地域住民の学校運営維持管理	への参加	可能性:	資金や物資ではなく労働力	り提供のる	み、難しい状況のため
			強制の必要性		

【群内の教育事情】

小学校数:	4 校	中学校数:	1校	高校数:	1校	幼稚園数:	0 校
小学校生徒数:	867 人	小学校教員数:	22 人	中学校生徒数:	1人	中学校教員数:	7 人

【クラスター制度について】

クラスター校である	はい	同クラスター内学校数:	4	地区内クラスター数:	4								
コア校の選定理由:	地理的(こ中心に位置しているから											
活動進捗:	3ヶ月に	3ヶ月に1度、子供の教育・試験の実施についてミーティングを行う											
問題点:	特に問題	頃なし。教室をミーティングに使	う時に生	徒を外に出さないといけ	けない								



資料8-3.調査対象校の既存施設状況(1)

		巨澚	回ূ	回ূ	巨ূ	回烟	回烟	巨쏄	巨ূ	回ূ	巨澚	回烟	回烟	₽	F	⊨	Þ	Þ	⊨	ь	F
地區		使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可
現在使用	の有無	#	#	#	#	兼	#	#	₩	兼	#	#	₩	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中
五岁 ※ 小	火火 極時	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	兼	#	#	#	#	#	無	1999	#	#	#	#
件世	三ある	火災により屋根を焼失、柱・梁の欠損、壁のクラック等 構造的欠陥あり。窓・ドアを焼失	子但	丁闿	丁闿	同上	丁闾	丁闾	丁但	壁の構造クラック、部分欠損あり。窓、ドアの損失	床のクラック、壁・窓・ドアの損失、天井崩落あり	床のクラック、壁・窓・ドアの損失、天井崩落あり	壁の構造クラック、部分欠損あり。窓、ドアの損失	床の不陸、壁クラック僅かにあり、鉄骨部分の錆あり。天井の崩落あり	床の不陸、壁クラック僅かにあり。	床の不陸、壁クラック僅かにあり。	床の不陸、壁クラック僅かにあり。梁下鉄筋爆裂あり。		屋根の50%は錆が発生。	屋根の50%は錆が発生。	損傷は少ない。
	6	焼失	焼失	焼失	焼失	焼失	焼失	焼失	焼失					錆							
	無	鲁裂	电器	24	24損	響器	響然	24損	響然					聋			部分欠損				
部位別の損傷	樹	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	次 損	欠損	亀裂 部分欠損	鲁黎	響器	●数	鲁黎				響器
ĦΠ	世	部分欠損	部分欠損	部分欠損	部分欠損	部分欠損	部分欠損	部分欠損	部分欠損		次 損	次 損		錆							
	伥	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	奉业	松	型型				亀裂 部分欠損	
	# #	None	None	None	None	None	None	None	None	PoB	None	PoB	PoB	None	РоВ	PoB	PoB	PoB	PoB	PoB	РоВ
仕上げ	樹	РоМ	PoM	PoM	РоМ	РоМ	РоМ	PoM	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ
	怅	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Т	_	-	_	Τ	Σ	Σ	-
和	屋根	W	*	*	*	*	*	*	*	*	W	%	*	s	*	>	w	*	*	*	*
構造	躯体	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC	Μ	Μ	RC	S	RC	RC	RC	RC	RC	RC	RC
建設在庫	三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1980	1980	1980	1980	1997	1994	1994	1994	1998	1997	1997	1998
海地来日 建記在市 構造	建物 由力	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 5	Building 6	Building 7	Building 8	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 5	Building 6	Building 7	Building 8
学校						EFO PZ VOAI					NAC AGIGA COM				,		-3 FD C D 3 VII A NOVA			,	
Æ٣	ıÆ	E B-1									0						п Б - 3	נ			

RC:鉄筋コンクリート造 W:木造 B:ブロック造 S:鉄骨造

M:モルタル仕上げ T:セメントタイル PoM:モルタル下部ペン: PoB:光ード下話ペンキ

并指	是	使用不可 改修不適	使用不可改修不適	使用不可 改修不適	使用不可改修不適	使用不可改修不適	使用不可改修不適	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用可	使用不可改修不適	使用不可 改修不適	使用不可 改修不適	使用不可改修不適	使用不可改修不適	使用不可 以修不通	使用不可改修不適	使用不可 改修不適
現在使用	の有無	使用中	#	#	#	使用中 [#	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	使用中	#	#	#	#	#	#	#	#
## ***	火火 極府	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999	1999
	軍の	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。現在は屋根、壁を繕い仮設教室として使用	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。	床、壁に不等沈下による構造クラックあり。	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。現在は屋根、壁を繕い仮設教室として使用	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。			ポルトガルによる壁の修復済み	ポルトガルによる壁の修復済み	ユニセフによる屋根の改修、ESRPによる窓の改修済 み	軽度の損傷のみ		床の不陸、クラック、壁の構造クラック有	梁の欠損、爆裂等構造的欠陥あり	梁の欠損、爆裂等構造的欠陥あり	部分の梁が無く、壁の倒壊の危険有	柱脚、基礎部分の崩落により倒壊の危険有	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。	火災により壁、屋根を焼失。鉄骨は錆が多く、腐食箇 所あり。
	小屋	錆、腐食	錆、腐食	錆、腐食		錆、腐食	錆、腐食													錆、腐食	錆、腐食	錆、腐食
	余	錆、腐食	錆、腐食	錆、腐食		錆、腐食	錆、腐食									鉄筋爆裂 亀裂	鉄筋爆裂 亀裂			錆、腐食	鲭、腐食	錆、腐食
部位別の損傷	勘	焼失	英	英	鬱	焼失	英	響器	響際	部分欠損	●			響際	影響			-		焼失	焼失	焼失
茄	#	錆、腐食	錆、腐食	錆、腐食		錆、腐食	錆、腐食												0 人	錆、腐食	錆、腐食	鲭、腐食
	Ж	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損	影	亀裂 部分欠損	亀裂 部分欠損			亀裂	鲁				●				紫	亀裂 部分欠損	鲁裂 部分欠損	亀裂 部分欠損
	#Ж	1	ı	ı	1	1	ı	PoB	PoB	PoB	PoB	None	PoB	PoB	None	None	None	None	None	ı	ı	ı
仕上げ	翻	1	ı	ı	РоМ	Leaf	ı	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	РоМ	PoM	МоМ	МоМ	РоМ	РоМ	РоМ	1	1	1
	枨	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	Σ	⊢	-	Σ	F	-	-	-	-	-	F	1	1	1
Hal	屋根	S	S	S	×	S	S	*	*	*	>	>	>	>	>	×	8	*	S	ı	1	1
構造	躯体	S	S	s	RC	S	S	RC	RC	RC	RC	RC C	RC	RC	S _C	В	В	B/S	В	S	S	S
神孔在由	所以	1986	1986	1986	1986	1986	1986	1986	1986	1982	1982	1982	1982	1982	1982	1994	1994	1994	1994	1994	吊	不明
	は必由たこと	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 5	Building 6	Building 7	Building 8	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 5	Building 6	Building 1	Building 2	Building 3	Building 4	Building 5	Building 6	Building 7
			I	I		EPS P BALIBO NEGERI	ı		ı			V V V V V V V V V V V V V V V V V V V	AMAD AD 000A V 07F	I	ı		I		EPS P OE-SILO	I	ı	
平校	卟				L	E B - 4						<u>0</u>	? 0 U						EB-6			

RC:鉄筋コンクリート造 W:木造 B:ブロック造 S:鉄骨造

M:モルタル仕上げ T:セメントタイプ PoM:モルタル下部ペン: PoB:ボード下部ペン+

調査対象校の既存施設状況 (3) 資料8-3.

, ,		**		#	ŧ		11. LIE			ļ*	10000000000000000000000000000000000000					1 1	
护 校 ン	排放外	母和外母	建設年度	側回		ŀ	仕上げ			42	部位別の損傷			- 神	推盟 祭 小	現在使用	草角
中		E E	X	躯体	屋根	世	翻	光井	世	世	翻	ŝ¥	小屋	C. 441	ガダイン	の有無	1
		Building 1	1986	RC	M	Σ	РоМ	PoB						軽度の損傷のみ。屋根の損傷による雨漏りあり。	祟	使用中	使用可
		Building 2	1986	RC	Α	Σ	РоМ	None						丁Ш	#	使用中	使用可
, (4 E/ CICLULE	Building 3	1986	RC	*	Σ	РоМ	None						丁Ш	#	使用中	使用可
- 0 L		Building 4	1986	RC	*	Σ	РоМ	PoB						干Ш	#	使用中	使用可
		Building 5	1986	RC	*	Σ	РоМ	PoB						千旦	₩	使用中	使用可
		Building 6	1986	RC	*	Σ	РоМ	PoB						千旦	₩	使用中	使用可
6	, d	Building 1	1982	RC	Μ	T	РоМ	PoB	鲁黎		鲁黎				₩	使用中	使用可
)))	DAODERE	Building 2	1982	>	*	Σ	None	None	亀裂 部分欠損					柱、屋根のみ現存、床のクラック、欠損あり	₩	#	使用不可 改修不適
PS-4	LUCA	Building 1	1986	RC	W	Σ	РоМ	None	亀裂 部分欠損	久損	亀裂			柱の欠損、壁のクラック等構造上の欠陥あり	₩	使用中	使用不可 改修不適
		Building 1	1994	RC	Μ	Σ	РоМ	None	亀裂 部分欠損	欠損、鉄筋 爆裂	久損			柱鉄筋爆裂、欠損等構造上の欠陥有。窓、ドアを焼失	1999	#	使用不可 改修不適
PS-5	REMEXIO	Building 2	1963	RC	*	Σ	РоМ	None	畿然		●祭				1999	使用中	使用可
		Building 3	1994	RC	W	Σ	РоМ	None	亀裂 部分欠損	欠損 鉄筋爆裂	24損			柱鉄筋爆裂、欠損等構造上の欠陥有。窓、ドアを焼失	1999	#	使用不可 改修不適
PS-6	TIBAR	Building 1	吊	RC	*	-	МоМ	PoB			●祭			屋根の損傷による雨漏あり	無	使用中	使用可
8	VITOU	Building 1	1986	RC	*	Σ	РоМ	None	亀裂 部分欠損		亀裂			床、壁にクラック、床の欠損あり	₩	使用中	使用可
o D		Building 2	1986	RC	W	Σ	РоМ	None	鲁黎	欠損	亀裂			壁のクラック、柱の欠損等構造上の欠陥あり	1999	兼	使用不可 改修不適
PS-9	MAUBISSE	ı	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	学校移転予定のため既存校舎無し	ı	-	1
00-10	O O O	Building 1	吊	RC	M	Σ	РоМ	РоВ			鲁黎				無	使用中	使用可
2		Building 2	吊	RC	*	Σ	РоМ	РоВ	製器		鳃				無	使用中	使用可
PS-11	BELULIK LETEN	Building 1	1982	RC	W	Σ	Σ	None	鲁裂		亀裂、欠損	欠損		壁のクラック、梁の久損等構造的欠陥あり	#	使用中	使用不可 改修不適

RC:鉄筋コンクリート造 W:木造 B:ブロック造 S:鉄骨造

M:モルタル仕上げ T:セメントタイル PoM:モルタル下部ペン: PoB:ボード下部ペンキ



資料8-4. 調査対象校の簡易地耐力試験結果

機械の較正係数: 0.381 : 0.436 許容地耐力換算係数 0.2 (GT509) ●: 以下貫入不可 (6002) △: 以下貫入可能 コーンの最大面積: S: 3.23 L: 6.45 上段 : 測定値の平均 下段 : 地耐力換算値 (t/㎡)

																				L:	6.45
番号	校名	土質										₹ さ									
		使用機材	_	20	30	40		60				100	110	120	130	140	150	160	170		
			Α				77.5			170											
EB-1	EPS P2 SUAI	Clay							27.3												
		6002	В	1000000000	: 100000000	80			140			: 1000000000	8 00000000	100000000	2000000000	1 99999999	100000000	00000000			
						16.2			28.3												
			Α						128		70				140						70cmあたりより小石あり部分的に貫入不可
EB-2	EPP CABIRA OAN	Clay							22.6				23.9			23.9					
		GT509	В						133						130						
							17.7	12.8	23.5	24.1	23	25.7	26.1	25	23						
			Α	土質	が岩	盤及て	ド岩交	じりで	掘削	が出き	とない	ため言	式験不	能							
EB-3	EPS P3 VILA NOVA	Rocky																			
			В	土質	が岩	盤及て	岩交	じりで	掘削	が出き	たない	ためま	式験不	能							
		Rocky	Α			155	•						1								表層より石混じりの土質
EB-4	EPS P BALIBO NEGERI	Clay				31.4	0.10000000000														
			В			65	75	80	80	85	105	120	115	110	105	115		100000000000000000000000000000000000000			粘土質で水分が多い
						13.2			16.2	17.2	21.3	24.3	23.3	22	21.3	23.3					
			Α			195		NAME OF THE OWNER, OWNE	The state of the s		-	-	-		100000						
FB-5	EPS VASCO DA GAMA	Clay				34.5															
		GT509	В				102	80	90	95	110	120	130	155							
		4.000	۳						15.9					27							
 			Α				1.0	85			87.5										
FR-6	EPS P OE-SILO	Clay	^								15.5										
_D_0	LEG F OE-SILU	GT509	Р						123			10.1	∠4.6	54							
<u> </u>		G 1 509	В						21.7												
			^	上所	 ⊥≷ —	<u>ا ا ۱</u>	<u>Λ</u> + ν			31											
DC 1	LETEROLIC VIII A		Α	工頁	かね:	エレり	U) = @	り調査	1											-	
P5-1	LETEFOHO VILA	ļ	_																		
		ļ	В		1188888888				8 1888888888				 								
			ļ.,																		
			Α	調査	対象	外とな	つたた	゠゚ゕデ	ータな	こし											
PS-2	MARKO	ļ	_																		<u> </u>
			В																		
L		L	Α					175	•						_						
PS-3	DAUDERE	Clay	L				23.9	31													
		GT509	В			200															
						35.4															
			Α					109	118	124	123	115	115	118	145	143	185				
PS-4	LUCA	Clay	Т						20.9							25.2					
			В						115									125			
	İ	l	Ē						20.3						19	23.4		22.1			
		Sundy	Α				190											T T			
PS-5	REMEXIO	Clay	- `				33.6	********													
		GT509	R				200													-	
		G1309	٥				35.4														
			Α				55.4		75	L CE	L CE	110	105	105	105	113					 70cmあたりより小石あり
DC 6	TIDAD	Class	A	<u> </u>		 		100	75 15.2	65								<u> </u>			/ocma)にかみかい自めり
rs-0	TIBAR	Clay	_	1/2 ==	ω +	<u>ተ ላ ነ</u> ኮ	<u>Ε</u>		10.2	13.2	13.2	ZZ.3	Z1.3	∠5	∠1.3	ZZ.8					
<u> </u>		6002	В	陳制	ひりに	NA地	点の∂	7													
<u> </u>			-				1														
	L ARGUIDIU	ļ	Α	サイ	ト調査	天施	小能(リため	データ	メなし	•										
PS-7	LAISURULAI		1_																		
	ļ		В	100000000				1000000000	9 1000000000	1 999900000	1000000000	6 10000000000	8 99999999	100000000	0.0000000000000000000000000000000000000	1 0000000000	10000000000	1000000000			
			Α						168						0 10000000000	1 00000000000	300000000	00000000			
PS-8	DOTIK	Clay							29.6					33							
<u> </u>		GT509	В	000000	000000				145								000000			ļ	
							19.9	22.1	25.7	25.7	29.7	30.1									
		Clay	Α			200	•														岩盤のため貫入不能
PS-9	MAUBISSE	w/Stone				35.4															
		GT509	В				200	•													岩盤のため貫入不能
							35.4														
			Α	建設	サイト	が確			ハため	調査	不能										
PS-10	SAMORO	l	Ť																		
<u>_</u>	İ	l	В																		
l			٦																		
		Pooler	٨			10F	120	115													 砂利に当たり貫入不能
DC_11	BELLII IN LETEN	Rocky	Α					23.3													ツイリーコルフ貝八二郎
rs-11	BELULIK LETEN	Clay	_				∠0.3	∠ა.პ													101・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・11・
		6002	В																		砂利に当たり貫入不能
			-	<u> </u>			1 L	<u> </u>													
		ļ	Α	サイ	ト調査	天施	小能(いため	データ	メなし			8 8 8 8 8 8 8 8								
PS-12	FAOTBENA TAENO		L																	ļ	
ļ			В	188888888	1000000000	# 9888880000	0.10000000000	88888888	8 198 999 999 99	1 88888888		8 108 000 000 000	¥ 898880000	1 1000000000000000000000000000000000000	8 108888888	1 00000000000	1 2000000000000000000000000000000000000	19000000000	F 99888888	ļ	